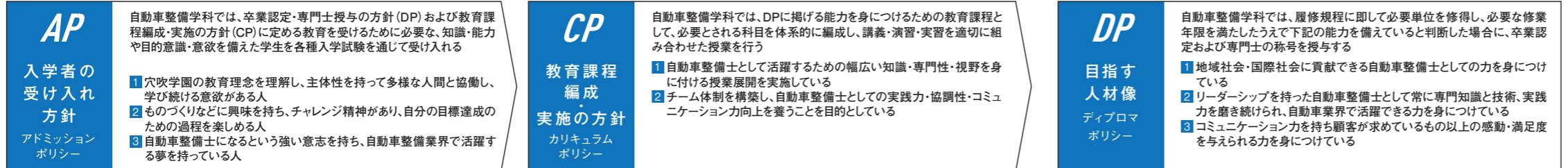


## 自動車整備学科(2年制)・自動車整備学科(3年制) [2年制・3年制／男女]



1年次		2年次		主な科目内容
到達目標	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
	自動車の基礎を学ぶことで、構造・機能を理解する。実習では、基本的な作業方法、工具使用方法、計測方法などを学び基礎をマスターする。	基礎を学ぶことで構造・機能を理解、各種装置について理解する。実習では、基礎の復習、各種の整備作業ができるようになる。	基礎を理解した上で、応用力を身につける。実習では、実際の自動車を使用しての作業内容を学び理解度を上げる。	自動車整備に関する知識を向上させ、資格取得にむけてステップアップを図る。点検・整備・検査・修理等の作業を行えるようになる。
	講義 自動車工学概論	講義 自動車工学概論		
	講義 エンジン構造I	講義 エンジン構造I	講義 エンジン構造II	
	講義 シャシ構造I	講義 シャシ構造I	講義 シャシ構造II	講義 シャシ構造II
	講義 電装品構造I	講義 電装品構造I	講義 電装品構造II	講義 電装品構造II
	講義 自動車整備工具・機器		講義 自動車の故障と探究	講義 自動車の故障と探究
	講義 自動車整備I	講義 自動車整備I、III	講義 自動車整備II、IV	講義 自動車整備II、IV
		講義 ビジネス実務	講義 法令	講義 自動車検査
				講義 検定対策
カリキュラム		実習		
実習 エンジン整備実習I		実習 エンジン整備実習I	実習 エンジン整備実習II	実習 エンジン整備実習II
実習 シャシ整備実習I		実習 シャシ整備実習I	実習 シャシ整備実習II	実習 シャシ整備実習II
実習 電装整備実習I		実習 電装整備実習I	実習 電装整備実習II	実習 電装整備実習II
実習 故障探究実習I		実習 故障探究実習I	実習 故障探究実習II	実習 故障探究実習II
実習 工作実習			実習 自動車検査実習	実習 自動車検査実習
実習 基本計測実習		実習 基本計測実習		
※自動車整備学科（3年制）は、上記カリキュラムを3年間かけて、午前／午後の授業時間で受講します				

※自動車整備学科（3年制）は、上記カリキュラムを3年間かけて、午前／午後の授業時間で受講します



車工学概論	自動車の構造・性能・力学・数学、材料、図面、燃料・潤滑剤など、自動車工学全般の基礎知識を習得する。
エンジン構造	自動車の構造・性能(エンジン関係)に関する基礎知識を習得する。
シャシ構造	自動車の構造・性能(シャシ関係)に関する基礎知識を習得する。
電装構造	自動車の構造・性能(電装関係)、電気・電子理論に関する基礎知識を習得する。
自動車整備機器	自動車整備で使用する工具・機器類(整備作業機器、測定機器、検査機器など)を作業に合わせて選択し、使用方法を習得する。
自動車の故障現象と探究	自動車の故障現象を知り、原因探究、総合診断、環境保全、安全管理について学ぶ。
自動車整備 I・III・IV	エンジン、シャシ、電装、故障原因探究、点検・整備に関する基礎知識を習得し、理解する。
車検査	自動車に関する法令、保安基準等を把握し、良否判定できる知識を習得する。
実務実習	車検制度・車検の流れ・自動車検査機器の使用方法を理解する。
自己分析	自己分析、自己PRや履歴書作成の基本知識の習得ならびに就職活動全般で必要な業界知識、社会常識、基本知識を習得する。
就職対策	自動車整備士2級(ガソリン・ジーゼル)国家試験合格を目指す。
エンジン整備実習	決められた時間内に正確、安全に、エンジン関係の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
シャシ整備実習	決められた時間内に正確、安全に、シャシ関係の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
電装品整備実習	決められた時間内に正確、安全に、電装品の分解・組立をし、構造・機能についての知識を深める。
故障現象実習	自動車(エンジン・シャシ・電装品等)の故障を系統的に診断する方法ならびに、故障診断機器の使用方法を理解し、測定値による適切な判断ができるよう学習する。
車検査実習	自動車検査作業に関わる、各部品の名称、構造、機能などを理解し、決められた時間内に正確、安全に分解・組立ができる人材を目指す。
実習	手仕上げ工作業による形態、質の変化を通じて金属材料の特性と、機械工作を通じて機械工具の取扱いを理解し、機械工具を正しく使用でき安全に作業できる人材を目指す。
計測実習	計測箇所にあった測定工具を正しく使用し、基礎から応用まで正確に数値を読み取る知識を習得する。